

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公表番号】特表2009-539353(P2009-539353A)

【公表日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-046

【出願番号】特願2009-513483(P2009-513483)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 Q 1/68 A

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 P 31/18

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 K 48/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月1日(2010.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

H I V-1 クレイド A の G a g、P o l (R T 及び I n t) 及び N e f (「G R I N」)、H I V-1 クレイド A の G a g、R T 及び N e f (「G R N」)、又は H I V-1 クレイド A の E n v をコードするヌクレオチドを含む、H I V-1 クレイド A 抗原用のコンセンサスヌクレオチド。

【請求項 2】

コードされる G a g タンパク質が配列番号 2 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載のコンセンサスヌクレオチド。

【請求項 3】

コードされる P o l タンパク質が配列番号 3 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載のコンセンサスヌクレオチド。

【請求項 4】

コードされる E n v タンパク質が配列番号 4 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載のコンセンサスヌクレオチド。

【請求項 5】

コードされる N e f タンパク質が配列番号 5 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載のコンセンサスヌクレオチド。

【請求項 6】

H I V-1 クレイド A 抗原用コンセンサスアミノ酸配列に類似したアミノ酸配列を有す

るH I V－1の流行株又は野外分離株から、H I V－1クレイドA抗原を同定する方法であって、H I V－1の流行株又は野外分離株由来の抗原のアミノ酸配列を当該タンパク質用のコンセンサスアミノ酸配列と比較すること、及びH I V－1の流行株又は野外分離株から、前記コンセンサス配列とのタンパク質距離が近い抗原を選択することを含む方法。

【請求項7】

トランスジェニックH I V－1クレイドA抗原を産生する方法であって、請求項6に記載の方法により同定されたH I V－1クレイドA抗原を選択すること、及び前記抗原の機能を無効にするように、前記抗原をコードするヌクレオチド配列を変異させることを含む方法。

【請求項8】

請求項1～5のいずれかに記載のヌクレオチド又は該ヌクレオチドがコードするタンパク質抗原を含む、H I V－1に対して免疫応答を生成するための組成物。